

♪ 能代春慶、桧山納豆 ♪

大館曲げわっぱ

市民リポーターだより No.3

布袋屋 守リポーター（緑ヶ丘）

工場見学には、近郊の小・中・高等学校の生徒が授業の一環として、また夏休みを利用して、来ることが多いようですが、観光客がバスツアーで訪れたり、車のナビ



石倉部長(左)から説明を受けました

曲げわっぱの制作工程を学ぶため、株式会社大館工芸社のご厚意により、石倉営業部長から説明を受け、製造工場を案内していただきました。

曲げわっぱが

できるまで

大館名物「曲げわっぱ」は、大館市民なら誰でも分かる工芸品で、民謡の秋田音頭の中でも歌われています。しかし、いざ周りを見渡すと、日常的に使っているところを見ませんし、どんなふうにならているのかわかりません。そこで、私は、市外から来たお客様に曲げわっぱを尋ねられたとき、胸を張って説明できるようにしたいと思い、大館が誇る伝統工芸品の曲げわっぱを取材し、レポートします。

ゲーシヨシシステム(経路誘導装置)を使って、わざわざ関西から来られたりすることもあつ、というお話には驚きました。

まず、普段、見学者にはほとんど見せたことが無いと言つ、天然秋田杉を自然乾燥させる場所へ案内されました。曲げわっぱの出来を左右するその素材、皆さんは何年くらい経過した秋田杉を使っているかご存知ですか？ 曲げわっぱに使える秋田杉は、気の遠くなるような歳月を経て、現代によみ



自然乾燥させている秋田杉